

日本初の快挙！ジョブハートから特定技能 2号外国人を輩出

25.02.26

宿泊業の特定技能2号試験は、合格率が低く、特に“問題集”が整備されていない点で、多くの外国人が苦戦しています。ウタントウンさんも例外ではなく、1回目の試験では不合格という結果でした。

しかし彼は、諦めませんでした。

落ちた直後、どんな問題が出たかを詳細に報告してくれました。その情報をもとに、私は自身のホテル業界での経験を活かし、売上計算や業務知識を含んだ問題を一つ一つ構成。

最終的には200問のオリジナル問題集を作成し、ウタントウンさんに解いてもらいました。

この問題集の制作には、6時間を超える時間がかかりました。簡単に作ったものではありません。

そして2回目の挑戦。努力と実践に基づいた学習が実を結び、見事、合格しました。



ウタントウンさん

アクタガワ HRM: 静岡市で『特定技能 介護職見学会』を 5月実施

25.04.28

株式会社アクタガワにて活躍中の特定技能外国人へのインタビュー、活用している施設の施設長にそのポイントを直接聞けるチャンスです。

ご参加いただいたお客様からは、こんな意見をいただいています。

- ・1時間+αの見学会の時間がちょうどよかった。
- ・直接特定技能社員の方と話ができ、日本語力に驚いた。
- ・特定技能社員を複数(2人)見学する事ができた。
- ・受け入れ先の施設長の苦労話と、その時どう対応したか聞く事ができ、特定技能を受け入れるイメージができた。

特定技能外国人の活用にご興味がある法人様は、ぜひお申込み・お問合わせください。

当日の内容

- ・当日の流れの説明...5分
- ・実際に勤務している特定技能介護職参観...10分
- ・施設長との面談(導入で苦労したこと・良かったこと)...10分
- ・特定技能介護職との面談...20分
- ・特定技能全般に関する質疑応答...15分

静岡大学：留学生就職フェア 『グローバル人材 & 県企業交流会』開催

25.05.22

静岡大学は、留学生就職フェア『グローバル人材 & 静岡県企業交流会 in 浜松』を開催。

日時は6/4(水) 15:00-18:00、会場は浜松キャンパス佐鳴会館。

主催はふじのくに地域・大学コンソーシアム、実施は静岡県国際経済振興会。

参加無料・服装自由・途中参加可とし、申込リンクを設置。
留学生と県内企業の直接対面の機会を提供する。

The poster features a blue header with the text 'Work in Shizuoka!' and 'International Students & Company Interacting Party'. A QR code is labeled 'Register Here!'. Below the header, it specifies the location as 'HAMAMATSU JUNE 4 (Wed) 15:00 ~ 18:00' at 'Sanaru Hall, Hamamatsu Campus, Shizuoka University'. It lists 'Around 20 Global Companies from Shizuoka Will Join!' and provides a list of company types. A 'Program' section details 'Job Hunting Guidance by SIBA' and 'Experience Company Work through Internship'. A note states 'At this event, you will be able to talk directly to recruiters and managers of companies. You can feel free to ask your senior foreign staff about Japanese companies. And you can also consult with them about your worry "job hunting progress" in Japan.' At the bottom, there is a search bar for 'siba carrier support center' and contact information for SIBA (静岡県国際経済振興会).

<https://www.suoic.shizuoka.ac.jp/news/abp%E6%97%A5%E6%9C%AC%E5%B0%B1%E8%81%B7%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%82%B9%EF%BC%88abp-jc%E%BC%896-4%EF%BC%88%E6%B0%B4%EF%BC%89%E3%80%8C%E3%82%B0%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%90%E3%83%AB%E4%BA%BA%E6%9D%90/>

静岡県：外国人技能実習生『日本語研修』受講生募集 (前期6-9月)

25.06.03

県は技能実習生の県内定着を目的に日本語研修の受講生を募集。
全10回(週1回)で、時間は10:00-12:00と明記。
前期6-9月・中期9-11月・後期11-2月と期別を実施。
会場区分(基礎級・初級)など運営の基本も説明。
定着支援と生活コミュニケーション力の底上げを狙う。
監理団体・受入企業にも参加案内を呼びかけ。
県内で働く実習生の学習機会を継続提供する取り組み。



在留外国人 「コロナ」後、静岡県東部でも増 都市部「流出」課題「環境整備が重要」

2025.05.14

出入国在留管理庁によると、昨年6月現在、在留外国人は静岡県内に12万314人、このうち県東部に2万8923人がいる。コロナ禍で一時減少したが、2022年から増加に転じている。（今坂直暉） 静岡労働局のまとめでは、県内で働く外国人は国籍別で、日系人が多いブラジル、技能実習生が多いベトナムやフィリピンの出身者が目立ち、産業別では製造業が中心だ。

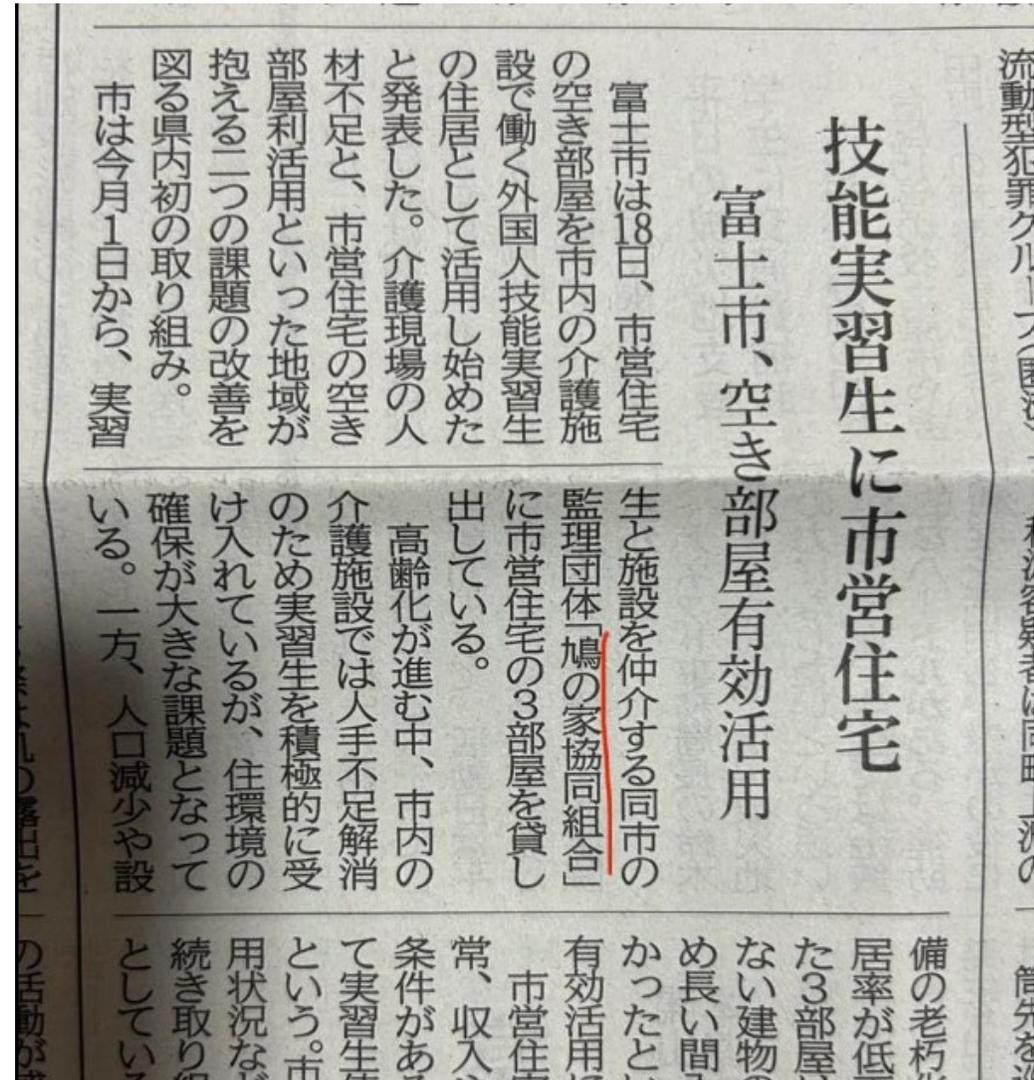


富士市、介護施設で働く技能実習生に 市営住宅 空き部屋有効活用

2025.09.19

富士市は18日、市営住宅の空き部屋を市内の介護施設で働く外国人技能実習生の住居として活用し始めたと発表した。介護現場の人材不足と、市営住宅の空き部屋有効活用といった地域が抱える二つの課題の改善を図る県内初の取り組み富士市と協力し、市営住宅を介護外国人スタッフの住居として活用することが実現しました。実現までに約1年を要しましたが、関係者の皆さまのご理解とご協力のおかげで、ようやく形にすることができました。今後も富士市、介護外国人スタッフ、そして地域の介護施設のために、より良い環境づくりを続けてまいります。

出典：<https://news.at-s.com/article/1808694>



静岡のカントビ、技能実習生らにVR研修 建設現場の安全性向上に

2025.06.18

建設現場の足場や工事を手がけるカントビ（静岡市）は、新人や外国人の作業員らを対象に仮想現実（VR）装置を使って現場作業を学べる研修プログラムを始めた。仮設足場工事などの現場作業を実際に近い状況で習得でき、安全性向上につなげる。導入したのは「KATVRJAPAN」が提供する多言語対応型VR端末「KAT PRO Walk Mecha」。VRゴーグルを装着してコントローラーを持ち、足の動きを検知する台座に乗って使う。VR内で疑似的に安全装備を着用したり、足場を組み立てたりする作業が学べる。従来は室内で仮設の足場の小型模型を組み立てるなどして学んでいたという。



総菜を海外へ! 技能実習生と ローカルスーパーの挑戦

2025.06.11

静岡県掛川市に1店舗しかないにも関わらず、売上げを伸ばすローカルスーパーが今年、インドネシアに進出した。人口減少が進む中でも生き残ろうという挑戦を迫る。静岡県掛川市に1店舗しかないにも関わらず、手づくりの総菜で売上げを伸ばすローカルスーパーが今年、インドネシアに進出した。現地スーパーの一角に総菜の店を作り、掛川でスルを身につけた元技能実習生たちにリーダー役をさせている。日本流の高品質な総菜でインドネシア成長市場に食い込もうというもの。技能実習生に国後も安定した仕事を提供し、スーパーは地域の人口減少が進む中でも生き残ろうという挑戦を迫る。



国際報道 2025

総菜を海外へ! 技能実習生とローカルスーパーの挑戦

初回放送日: 2025年6月11日

「特定技能」外国人に熱視線 静岡県内企業「 欠かせない戦力」の声 争奪戦激化も... 受け入れ環境の整備急務

2025.08.25

「特定技能」の在留資格を持つ外国人労働者の活用が静岡県内企業で広がっている。資格条件となる日本語能力とスキルは介護や農業、宿泊など人手不足が深刻な業種で重宝され、雇用主からは「欠かせない戦力」との声も。政府は育成就労制度を導入し、対象職種を増やして門戸を広げる。



静岡新聞DIGITAL

出典：<https://news.at-s.com/article/1790722>

地域密着の惣菜で“双方にプラス”を 元技能実習生×静岡県のスーパー

2025.06.12

こちらはインドネシアのスーパーに出店している惣菜店。運営するのは静岡県の地元スーパーで経済成長を続けるインドネシアに新たな可能性を感じ進出した。鍵を握るのはかつてこのスーパーで技術を身につけた元技能実習生たち。

スーパーと元技能実習生たち、双方にとってプラスを生み出す取り組みを取材。カツカレーに刺身、エビの天ぷらなど値段は現地の屋台と比べると少し高めだがバラエティー豊かな日本食が楽しめると人気。

インドネシアに出店したスーパーは静岡県掛川市にある。社長の川合利弘さんは少子高齢化が進む地方でこのままスーパーを維持できるのか危機感を抱いてきた。店では人材不足を見据え8年前からインドネシア人の技能実習生を受け入れており、それがインドネシア出店の決め手になった。技能実習生たちは帰国後技能を生かせずにいるとの声を聞き、現在ジャカルタ近郊に2店舗を出店している。元技能実習生たちには静岡で学んだことを現地スタッフにも伝えて欲しいと考えている



ベトナム国籍の技能実習生同士でトラブルか 19歳の男を殺人未遂容疑で逮捕 静岡県裾野市

2025.12.21

20日夜、裾野市でベトナム国籍の男性を刃物で刺し殺害しようとした疑いで、警察は、19歳のベトナム国籍の少年を20日逮捕しました。殺人未遂の疑いで緊急逮捕されたのは、沼津市の技能実習生でベトナム国籍の19歳の少年です。警察によりますと、少年は20日午後10時ごろ、裾野市水窪にあるアパートで、複数の外国人が部屋に集まっていたところベトナム国籍の技能実習生の男性（21）の背中を刃物で刺して殺害しようとした疑いがもたれています。男性は病院に搬送されましたが命に別条はないということです。警察は少年の認否や動機を明らかにしていません。

